

## 産地づくり対策の都道府県別交付予定額について

産地づくり対策（産地づくり交付金、稲作構造改革促進交付金）については、19年産の米の需給調整や産地づくりの円滑な推進に資するため、19年産米の都道府県別の米の需要に関する情報の公表と併せて、都道府県別交付予定額を提示する予定。

### 1 産地づくり交付金（別紙1）

#### (1) 都道府県別交付予定額の算定に当たっての基本的考え方

- 産地づくり交付金（概算要求額 1,327億円）
  - ・米の需要に応じた生産と水田を有効に活用した産地づくりの推進
  - ・担い手の育成・確保の推進
- 新需給調整システム定着交付金（概算要求額 150億円）
  - ・新たな需給調整システムの下での円滑な需給調整の取組推進

#### (2) 留意事項

- 需給調整の取組状況（米の作付超過の状況、集荷円滑化対策への加入状況）を反映
- 需給調整や産地づくりの安定的な取組推進の観点から、これまでの対策の交付実績を加味
- 都道府県別の交付額は対策期間中一定額とする。なお、新需給調整システム定着交付金の一定部分（100億円）については、前年度の水田における作物の作付状況を踏まえて毎年度交付予定額の見直しを実施

### 2 稲作構造改革促進交付金（別紙2）

#### (1) 都道府県別交付予定額の算定に当たっての基本的考え方

○ 稲作構造改革促進交付金（概算要求額 290億円）

- ・ 品目横断的経営安定対策に非加入の者に対し、米価下落等の影響を緩和（定額補てん）することにより、需給調整の円滑な取組を推進

（注）品目横断的経営安定対策（収入減少緩和対策）の補てん水準（減収の9割）を超えないよう措置

(2) 留意事項

- 助成対象者の水稻作付け面積を反映

- 経営所得安定対策等実施要綱に示された対策期間中の事業規模（注1）のうち配慮分（注2）を除いた部分については、3年間の情報を提供

（注1）19年度産290億円程度、20年度産270億円程度、21年産220億円程度

（注2）19年産50億円程度、20年産45億円程度、21年産40億円程度

- 配慮分については、前年度の生産調整の取り組み状況を踏まえて、毎年度交付額の見直しを実施

## 産地づくり交付金の都道府県別交付予定額の算定方法

本体部分 (1, 3 2 7 億円)

基本部分 = 作物別面積(注1) × 算定単価

加算部分 = 作物別面積(注1) × 担い手の割合(注2) × 算定単価

(注1) 現行対策期間中の作物毎の作付状況を反映するとともに、需給調整規模の拡大(21年、115万ha)を織り込んだ面積

(注2) 21年度の担い手の育成状況を見込んだ割合(麦・大豆については品目横断的経営安定対策の対象面積シェア、飼料作物・その他一般作物については27年度の構造展望の実現を前提とした割合(担い手への集積率8割))

新需給調整システム定着交付金(150億円)

都道府県別需給調整規模

19年度の都道府県別の需給調整規模に応じて算定

集荷円滑化対策の加入状況

18年度の都道府県別の集荷円滑化対策の加入数量に応じて算定

需給調整、産地づくりの安定的な取組推進

これまでの対策(麦・大豆品質向上対策を含む)の交付実績、需給調整の達成状況を加味して算定

各都道府県交付予定額

## 稲作構造改革促進交付金の都道府県別交付予定額の算定方法

### 一般部分、担い手集積加算（19年産240億円程度、20年産225億円程度、21年産180億円程度）

本交付金は加入面積に応じた定額払いを行う制度であることから、面積と算定単価を乗じることにより都道府県への交付予定額を算定することが基本。

$$\begin{aligned} \text{配分額} &= \text{当該都道府県の加入見込み面積（注1）} \times \text{国の算定単価} \\ &= \text{国が算定した全国の加入見込み面積} \times \text{都道府県シェア（注2）} \times \text{国の算定単価} \end{aligned}$$

（注1）「当該都道府県の加入見込み面積」は、「国が算定した全国の加入見込み面積」（19年度であれば、一般部分50.8万ha、担い手集積加算12.1万ha）に県別のシェアを乗じることによって算出。

（注2）「都道府県シェア」は、現行対策である稲得及び担経の加入面積をもとに「当該都道府県の稲得加入者のうち担い手以外の面積／全国の稲得加入者のうち担い手以外の面積」を算出。



### 配慮分（19年産50億円程度、20年産45億円程度、21年産40億円程度）

対策初年度である19年産については、一般部分と同様の方法により算定。2年目以降は前年度の生産調整の取り組み状況を踏まえて算定。